有限会社　目黒金属商会

環境経営レポート

２０２５年度

（対象期間　　２０２５年６月～２０２６年５月）

目　　次

１．組織の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１頁
２．対象範囲、レポートの対象期間及び発行日・・・・・・・・・・２頁
３．環境経営方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３頁
４．実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４頁
５．環境経営目標及び環境経営目標の実績・・・・・・・・・・・・５頁
６．環境経営計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６頁
７．環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容・・・７頁
８．次年度の環境経営目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８頁
９．次年度の環境経営計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９頁
１０．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果
並びに違反、訴訟等の有無・・・・１０頁
１１．代表者による全体評価と見直しの結果・・・・・・・・・・１１頁

２０２６年６月２４日制定

１．組織の概要

１）事業所名及び代表者名

有限会社目黒金属商会　　代表取締役　　加藤　賢一

２）所在地

本社　　：東京都目黒区東山１丁目１７番地６号（認証登録事業所）

青葉台営業所：東京都目黒区青葉台１丁目３０番地１２号（認証登録事業所）

３）環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者　　代表取締役　　加藤 賢一

連絡先　　電話　　０３－３７９１－２６０１

ＦＡＸ　　０３－３７１１－０３２９

電子メール　megurokinzoku-k.k@nifty.com

４）設立年月日　　１９５１年5月３１日

５）事業の内容

飲料缶の集荷・加工・販売

当社の事業で許可が必要なものはありません。

６）事業の規模

事業規模	単位	2023年度	2024年度	2025年度
資本金	百万円	10	10	10
売上高	百万円	189	196	211
従業員数	人	8	8	8
床面積	㎡	262	262	262

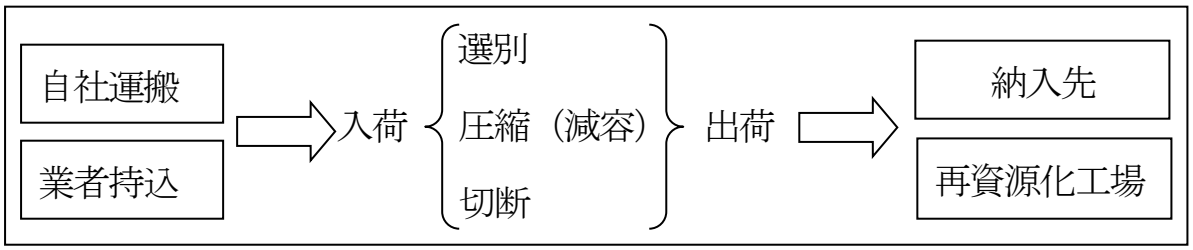
７）施設等の状況

液圧プレス機　（１５ｋｗ）　　１台

フォークリフト　　１台

２トントラック　　１台

8）処理工程図



9）処理実績

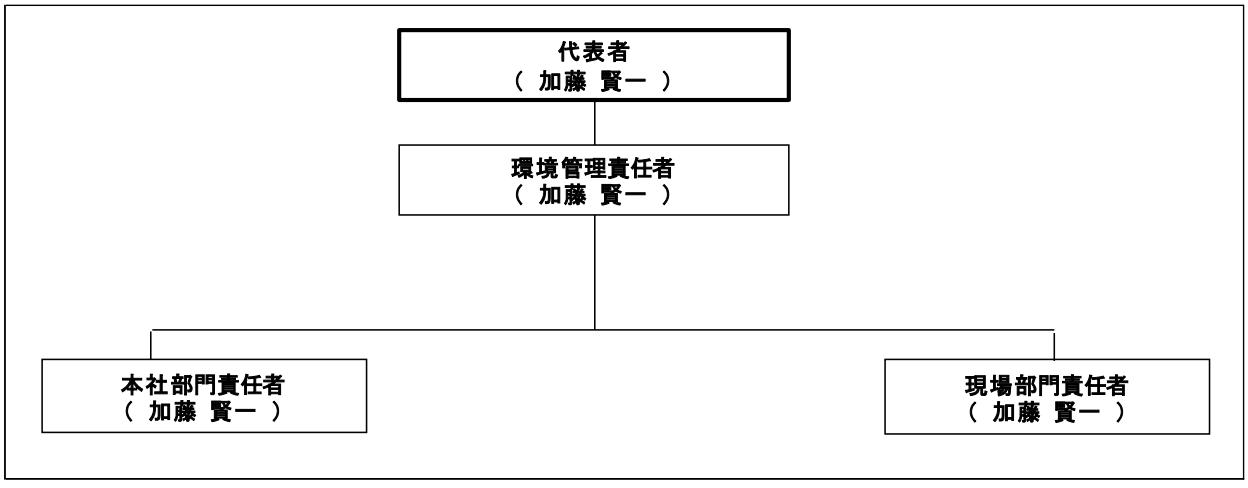
産業廃棄物の処理はありません。

飲料缶の取扱量は７１２トン（２０２５年度)。

１０）廃棄物処理料金

産業廃棄物の処理はありません。

１１）組織図



２．対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

１）対象範囲は「１．２）所在地」欄及び「１．５）事業の内容」に記載

２）レポートの対象期間及び発行日は表紙に記載

３．環境経営方針

環境経営方針

有限会社目黒金属商会は、非鉄金属のリサイクルを通じ、限りある資源の有効活用（再資源化）に努めると共に、環境負荷の継続的な削減・低減、並びに環境経営の継続的な改善と、環境関連法規等の遵守を誓約します。
またSDGｓに取り組むことにより社会課題の解決を図り、地域社会への貢献・自社の持続性の向上に繋げて参ります。

環境行動指針

１．二酸化炭素排出量削減
① 機械設備・照明設備・空調設備の効率的な運用により、使用エネルギーの削減に取り組みます。
② エコドライブによって排ガスの抑制に努めます。

２．廃棄物排出量削減
① 排出される廃棄物の分別の徹底とリサイクルを促進し、排出量削減に努めます。

３．水使用量削減
① 日常的な節水による水使用量の削減に努めます。
② 水道配管からの漏洩を定期的に点検します。

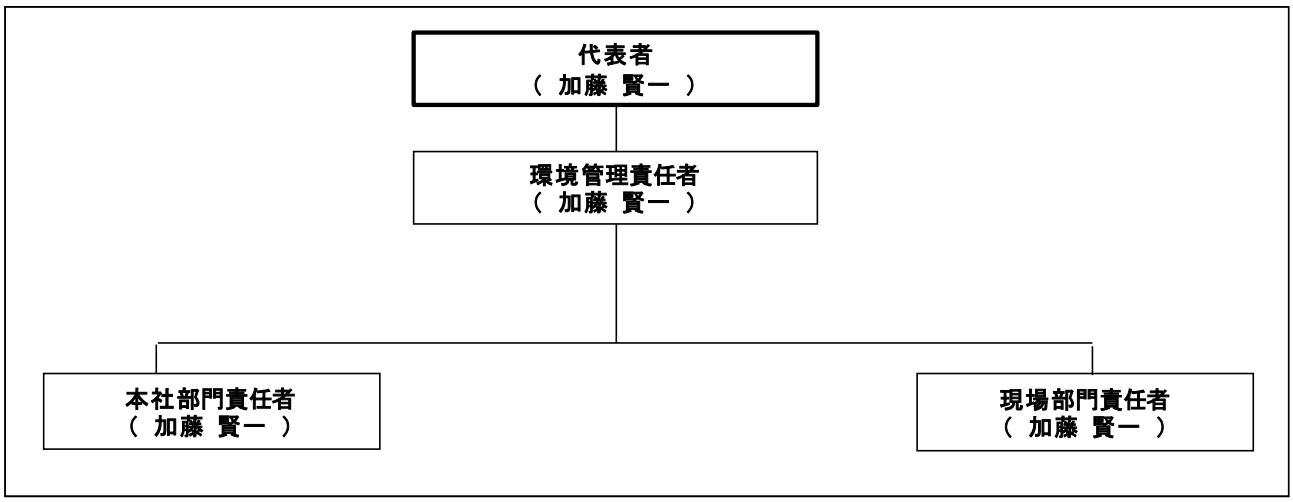
４．グリーン購入の推進
① エコマーク商品や循環製品等の環境配慮の製品・サービスの購入に努めます。

５．環境配慮製品・サービスの提供
① 飲料缶の再資源化率１００％を目指します。

全ての従業員の環境に関する意識を高め、全員で環境改善に取り組みます。
この環境方針を当社で働くすべての従業員に周知します。

２０１１年１０月１日制定
２０２０年　４月８日改定
有限会社　目黒金属商会
代表取締役　加藤　賢一

４．実施体制



役 割	責任および権限
代表者 （経営者）	1．取り組みの対象組織・活動の明確化 （要求事項1） 2．環境方針の作成、全従業員に周知 （要求事項3） 3．効果的で必要十分な実施体制を構築し各自の役割、責任及び権限を定め全従業員に周知する（要求事項7） 4．エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を用意する（要求事項7） 5．代表者による全体の評価と見直し（要求事項14） 6．環境経営レポートの承認 7．その他
環境管理責任者 （EA21事務局）	1．環境負荷と環境への取組状況の把握及び評価(要求事項4：事務局担当） 2．環境関連法規の取りまとめ（要求事項5：事務局担当） 3．環境経営目標及び環境経営計画の策定（要求事項6） 4．環境経営システム全体の構築、運用、維持に関する状況を代表者に報告（要求事項7） 5．環境コミュニケーションの実施（要求事項9） 6．取組状況の確認及び問題の是正及び予防（要求事項13） 7．環境関連文書及び記録の作成・管理（要求事項12：事務局担当） 8．環境経営レポートの作成・公表（事務局担当）、確認（環責）（環境情報を用いたコミュニケーション1，2） 9．その他
部門責任者	1．教育・訓練の実施（要求事項8） 2．実施及び運営（要求事項10） 3．環境上の緊急事態への準備及び対応（要求事項11） 4．その他
全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚し、決められたことを守り、自主的・積極的に環境改善に取り組む

５．環境経営目標及び環境経営目標の実績

２０２５年度

No	環境方針（キーワード）	環境目標項目	基準値（2020年度年間実績）	CO2換算係数	2024 年度 目 標	2025 年度 目 標	2025年度 実 績	達成度	2026 年度 目 標
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	電力使用量		基準値に対して 3%削減	基準値に対して 4%削減		○	基準値に対して 5%削減
			18,678 kWh	0.441	18,118 kWh／年以下	17,930 kWh／年以下	16,008 kWh／年		17,744 kWh／年以下
		自動車燃料消費量の削減			基準値に対して 現状維持	基準値に対して 1%削減		○	基準値に対して 2%削減
			ガソリン消費量<L> 470	2.32	470 L／年以下	465 L／年以下	390 L／年		460 L／年以下
					基準値に対して 現状維持	基準値に対して 1%削減		○	基準値に対して 2%削減
			軽油消費量<L> 428	2.58	428 L／年以下	423 L／年以下	301 L／年		419 L／年以下
			計（kg-CO_2） 10,432 kg-CO_2		10,185 kg-CO_2／年以下	10,077 kg-CO_2／年以下	8,741 kg-CO_2／年	○	10,020 kg-CO_2／年以下
2	廃棄物排出量の削減		廃棄物排出量		基準値に対して 現状維持	基準値に対して 1%削減		○	基準値に対して 2%削減
			20,935 kg		20,935 kg／年以下	20,725 kg／年以下	17,542 kg／年		20,516 kg／年以下
3	水使用量の削減 ＜水道使用量：㎥＞		水道使用量		基準値に対し 3%削減	基準値に対し 4%削減		○	基準値に対し 5%削減
			50 ㎥		48.5 ㎥／年以下	48 ㎥／年以下	48 ㎥／年		47.5 ㎥／年以下
4	グリーン購入の推進 ＜エコ事務用品購入額／事務用品総購入額＞		事務用品のエコ商品購入率 2011年度実績 13 %		調達時はグリーン購入に配慮する	調達時はグリーン購入に配慮する	調達時はグリーン購入に配慮する	○	調達時はグリーン購入に配慮する
5	再資源化率向上 （再資源化業者への出荷量／受け入れた量）		再資源化率		基準値に対し 100%維持	基準値に対し 100%維持		○	基準値に対し 100%維持
			105 %		100 %	100 %	103 %		100 %

＊：電力使用量の二酸化炭素排出係数は、2019 年度東京電力エナジーパートナーの調整後排出係数０．４４１（ｋｇ－ＣＯ２／ｋＷｈ）を用いた。

６．環境経営計画　　２０２５年度

環境目標項目		基準値（2020年）	目標値	CO_2換算	具体的活動内容	推進責任者	担当者	実績評価項目		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	年度計
二酸化炭素排出量の削減	1）電力使用量の削減	電力消費量 18,678 ＜kWh＞	基準値の 4 %削減 17,930 ＜kWh／年以下＞	0.441	①不使用照明の消灯 ②OA機器をセーブモード設定 ③空調の適温化(冷房28、暖房20度) ④不使用時の電源OFF ⑤設備機器メンテナンス実施	社長	環責	電力 kWh	活動予定	①～④ 実施 ⑤実施→						⑤実施→					→	
									進捗評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
									目標値	1,430	1,520	1,580	1,580	1,480	1,480	1,350	1,660	1,520	1,480	1,430	1,420	17,930
									目標累計	1,430	2,950	4,530	6,110	7,590	9,070	10,420	12,080	13,600	15,080	16,510	17,930	
									実績値	1,195	1,447	1,418	1,389	1,318	1,284	1,239	1,543	1,360	1,265	1,299	1,251	
									実績累計	1,195	2,642	4,060	5,449	6,767	8,051	9,290	10,833	12,193	13,458	14,757	16,008	16,008
									達成評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2）自動車燃料消費量の削減	自動車燃料消費量 ガソリン 470 〈L〉 軽油〈L〉 428	ガソリン 基準値の 1 %削減 465 〈L／年以下〉 軽油 基準値の 1 %削減 423 〈L／年以下〉	2.32 2.58	①エコドライブの励行 ②タイヤの空気圧を定期的に確認し適正値に保つ ③走行距離の短縮化 ④定期的車両整備を実施	社長	環責	自動車燃料	活動予定	①～③ 実施					④実施→						④実施→	
									進捗評価	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
								ｶﾞｿﾘﾝ L	目標値	40	40	40	40	39	38	38	38	38	38	38	465
									実績値	0	68	0	38	60	38	30	30	30	38	20	38	390
								軽油 L	目標値	36	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	423
									実績値	0	71	0	36	55	20	22	16	21	24	20	16	301
								CO2 排出 kg	目標値	186	186	186	183	181	178	178	178	178	178	178	2,170
									目標累計	186	371	557	740	921	1,099	1,278	1,456	1,635	1,813	1,992	2,170	
									実績値	0	341	0	181	281	140	126	111	124	150	98	129	1,681
									実績累計	0	341	341	522	803	943	1,069	1,180	1,304	1,454	1,552	1,681	
									達成評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	計（kg-CO2）	CO2排出量 10,432 ＜kg-CO_2＞	CO2排出量 10,077 ＜kg-CO_2/年以下＞	〔数値目標/実績〕				CO2 排出量 kg	目標値	816	856	882	880	833	831	774	911	849	831	809	804	10,077
									目標累計	816	1,672	2,555	3,435	4,268	5,099	5,873	6,784	7,632	8,464	9,273	10,077	
									実績値	527	979	625	794	862	706	673	791	724	708	671	681	8,741
									実績累計	527	1,506	2,131	2,925	3,787	4,493	5,166	5,957	6,681	7,389	8,060	8,741	
									達成評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
廃棄物排出量の削減		廃棄物 総排出量 20,935 ＜kg＞	基準値の 1 %削減 20,725 ＜kg／年以下＞		①廃棄物量の測定（排出毎） ②分別収集、リサイクルの推進 ③IT化をすすめ、紙使用量の削減 ④使捨て製品の使用や購入抑制	社長	環責	廃棄物 排出量 kg	活動予定	①～④ 開始											→	
									進捗評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
									目標値	1,715	1,800	1,700	1,800	1,800	1,690	1,800	1,800	1,500	1,720	1,650	1,750	20,725
									目標累計	1,715	3,515	5,215	7,015	8,815	10,505	12,305	14,105	15,605	17,325	18,975	20,725	
									実績値	1,568	1,430	1,282	1,396	1,596	1,364	1,488	1,538	1,376	1,564	1,518	1,422	
									実績累計	1,568	2,998	4,280	5,676	7,272	8,636	10,124	11,662	13,038	14,602	16,120	17,542	17,542
									達成評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水使用量の削減		水道使用量 50.0 ＜㎥＞	基準値の 4 %削減 48.0 ＜㎥／年以下＞		①節水表示 ②バルブの調整 ③手洗いや洗い物、洗車時の節水（流し放しにしない） ④年に2回漏水点検	社長	環責	水 使用量 ㎥	活動予定	①～③ 開始 ④漏水点検→						④漏水点検→					→	
									進捗評価	○		○		×		○		×		○		
									目標値	8.0		9.0		8.5		8.5		7.0		7.0		48.0
									目標累計	8.0		17.0		25.5		34.0		41.0		48.0		
									実績値	8		8		9		8		8		7		
									実績累計	8		16		25		33		41		48		48
									達成評価	○		○		○		○		○		○		○
グリーン購入の推進		事務用品のエコ商品購入率 2011年度 13 ＜%＞	調達時はグリーン購入に配慮する		①リストアップした対象商品を購入 ②エコ商品に配慮した購入	社長	環責	ｸﾞﾘｰﾝ 購入	活動予定	開始											→	
									進捗評価													
									目標値	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮
									実績値													
									実績累計													
									達成評価													
再資源化率向上 ＜再資源化業者への出荷量／受け入れた量＞		再資源化率 105 ＜%＞	基準値の 100%維持 100 ＜%＞		①検収能力の向上 ②ムダ・ムリ・ムラな作業を無くす。 ③適切なメーカーに納入 ④非鉄金属以外も再資源化に取り組む。	社長	環責	環境配慮商品・サービス提供	活動予定	①②③④実施											→	
									進捗評価	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
									目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
									実績値	85%	112%	105%	100%	100%	111%	102%	100%	119%	87%	118%	103%	103%
									実績累計	85%	99%	101%	101%	100%	102%	102%	102%	103%	102%	103%	103%	103%
									達成評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

７．環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

エコアクション２１の活動を開始し環境に関する意識は相当高まった。今後、毎月、ＰＤＣＡを確実に回し、継続的に改善をしていく。各活動項目の結果・評価と今後の改善への取り組み内容は次のとおりです。

No	環境方針（キーワード）	環境目標項目	具体的取組内容	取組	
				結果・評価	次年度の内容
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	①不使用照明の消灯 ②OA機器のセーブモード設定 ③空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃) ④不使用時の電源OFF ⑤設備機器の定期メンテナンス実施	全員に教育・訓練を実施し、具体的取組内容に記載した内容を全員で取り組んだ結果、目標を達成したすることが出来た。限界には近づいてきたが今後とも継続して取り組みます。(○)	次年度も継続して取り組む。
		自動車燃料消費量の削減	①エコドライブの励行 ②タイヤの空気圧を定期的に確認し、適正値に保つ ③定期的車両整備を実施 ④走行距離の短縮化	具体的取組内容に記載した内容を全員で取り組んだ結果、目標を達成することが出来た。今後も継続して取り組みます。(○)	次年度も継続して取り組む。
2	廃棄物排出量の削減		①廃棄物量の測定(排出毎) ②分別、リサイクルの推進 ③IT化を進め、紙使用量の削減 ④使い捨て製品の使用や購入抑制	廃棄物排出量の目標値を見直し、従業員全員で取り組んだ結果、目標を達成することが出来ました。今後とも継続して取り組みます。(○)	次年度も継続して取り組む。
3	水使用量の削減 ＜水道使用量:㎥＞		①節水表示 ②節水コマの導入 ③手洗いや洗い物、洗車時の節水(流し放しにない) ④年に2回漏水点検	具体的取組内容に記載した内容を全員で取り組んだ結果、目標を達成することが出来た。今後とも継続して取り組みます。(○)	次年度も継続して取り組む。
4	グリーン購入の推進 ＜エコ事務用品購入額／事務用品総購入額＞		①購入可能環境配慮商品の調査 ②購入環境配慮商品のリストアップ ③リストアップした対象商品を購入	環境配慮商品のリストアップを行い、積極的に環境配慮商品の購入に努めた。(○)	次年度も継続して取り組む。
5	再資源化率向上 （再資源化業者への出荷量／受け入れた量）		①検収能力の向上 ②ムダ・ムリ・ムラな作業を無くす ③適切なメーカーに納入 ④非鉄金属以外の再資源化にも取り組む	月間で出荷量が変わるため実績値にばらつきはあるものの、一年を通して目標を達成し行動できたと思います。今後も継続して取り組みます。(○)	本年度の取組を更に維持・向上に努める。

８．次年度の環境経営目標

No	環境方針（キーワード）	環境目標項目	基準値（2020年度年間実績）	CO2換算係数	年度目標 2024年度	2025年度	2026年度
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	電力使用量		基準値に対して3%削減	基準値に対して4%削減	基準値に対して5%削減
			18,678	0.441	18,118	17,930	17,744
			kWh		kWh／年以下	kWh／年以下	kWh／年以下
		自動車燃料消費量の削減			基準値に対して現状維持	基準値に対して1%削減	基準値に対して2%削減
			ガソリン消費量<L>	2.32	470	465	460
			470		L／年以下	L／年以下	L／年以下
					基準値に対して現状維持	基準値に対して1%削減	基準値に対して2%削減
			軽油消費量<L>	2.58	428	423	419
			428		L／年以下	L／年以下	L／年以下
		計（kg-CO_2）	10,432		10,185	10,077	9,973
			kg-CO_2		kg-CO_2／年以下	kg-CO_2／年以下	kg-CO_2／年以下
2	廃棄物排出量の削減		廃棄物排出量		基準値に対して現状維持	基準値に対して1%削減	基準値に対して2%削減
			20,935		20,935	20,725	20,516
			kg		kg／年以下	kg／年以下	kg／年以下
3	水使用量の削減<水道使用量：㎥>		水道使用量		基準値に対して3%削減	基準値に対して4%削減	基準値に対して5%削減
			50		48.5	48	47.5
			㎥		㎥／年以下	㎥／年以下	㎥／年以下
4	グリーン購入の推進		事務用品のエコ商品購入率		調達時はグリーン購入に配慮する	調達時はグリーン購入に配慮する	調達時はグリーン購入に配慮する
			2011年度実績13%				
			%				
5	再資源化率向上<再資源化業者への出荷量／受け入れた量>		再資源化率		基準値に対し 100 %維持	基準値に対し 100 %維持	基準値に対し 100 %維持
			105		100	100	100
			%		%／年以上	%／年以上	%／年以上

＊：電力使用量の二酸化炭素排出係数は、2019 年度東京電力エナジーパートナーの調整後排出係数０．４４１（ｋｇ－ＣＯ２／ｋＷｈ）を用いた。

９．次年度の環境経営計画書

No	環境目標項目		基準値(2020年)	目標値	CO_2換算	具体的活動内容	推進責任者	担当者	実績評価項目		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	年度計
1	二酸化炭素排出量の削減	1）電力使用量の削減	電力消費量 18,678 ＜kWh＞	基準値の ４％削減 17,744 ＜kWh/年以下＞	0.441	①不使用照明の消灯 ②OA機器をセーブモード設定 ③空調の適温化(冷房28、暖房20度) ④不使用時の電源OFF ⑤設備機器メンテナンス実施	社長	環責	電力 kWh	活動予定	①～④ 実施						⑤実施						
										進捗評価													
										目標値	1,415	1,505	1,565	1,565	1,465	1,465	1,334	1,644	1,504	1,464	1,414	1,404	17,744
										目標累計	1,415	2,920	4,485	6,050	7,515	8,980	10,314	11,958	13,462	14,926	16,340	17,744	
										実績値													
										実績累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
										達成評価													
		2）自動車燃料消費量の削減	自動車燃料消費量 ガソリン 470 〈L〉 軽油 〈L〉 428	ガソリン 基準値の １％削減 460 〈L/年以下〉 軽油 基準値の １％削減 419 〈L／年以下〉	2.32 2.58	①エコドライブの励行 ②タイヤの空気圧を定期的に確認し適正値に保つ ③走行距離の短縮化 ④定期的車両整備を実施	社長	環責	自動車燃料	活動予定	①～③ 実施					④実施						④実施	
										進捗評価													
									ｶﾞｿﾘﾝ L	目標値	39	39	39	39	38	38	38	38	38	38	38	38	460
										実績値													0
									軽油 L	目標値	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	34	419
										実績値													0
									CO2 排出 kg	目標値	181	181	181	181	178	178	178	178	178	178	178	176	2,148
										目標累計	181	362	542	723	902	1,080	1,259	1,437	1,615	1,794	1,972	2,148	
										実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
										実績累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
										達成評価													
		計（kg-CO2）	CO2排出量 10,432 ＜kg-CO_2＞	CO2排出量 9,973 ＜kg-$CO_{2/年}$以下＞	〔数値目標/実績〕				CO2 排出量 kg	目標値	805	844	871	871	825	825	767	903	842	824	802	795	9,973
										目標累計	805	1,649	2,520	3,391	4,216	5,040	5,807	6,710	7,552	8,376	9,178	9,973	
										実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
										実績累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
										達成評価													
2	廃棄物排出量の削減		廃棄物 総排出量 20,935 ＜kg＞	基準値の １％削減 20,516 ＜kg/年以下＞		①廃棄物量の測定（排出毎） ②分別収集、リサイクルの推進 ③IT化をすすめ、紙使用量の削減 ④使捨て製品の使用や購入抑制	社長	環責	廃棄物 排出量 kg	活動予定	①～④ 開始												
										進捗評価													
										目標値	1,700	1,780	1,680	1,780	1,780	1,680	1,780	1,780	1,520	1,700	1,660	1,676	20,516
										目標累計	1,700	3,480	5,160	6,940	8,720	10,400	12,180	13,960	15,480	17,180	18,840	20,516	
										実績値													
										実績累計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
										達成評価													
3	水使用量の削減		水道使用量 50.0 ＜㎥＞	基準値の ４％削減 47.5 ＜㎥/年以下＞		①節水表示 ②バルブの調整 ③手洗いや洗い物、洗車時の節水（流し放しにしない） ④年に2回漏水点検	社長	環責	水 使用量 ㎥	活動予定	①～③ 開始 ④漏水点検						④漏水点検						
										進捗評価													
										目標値	8.0		8.5		8.5		8.5		7.0		7.0		47.5
										目標累計	8.0		16.5		25.0		33.5		40.5		47.5		
										実績値													
										実績累計	0		0		0		0		0		0		0
										達成評価													
4	グリーン購入の推進		事務用品のエコ商品購入率 2011年度 13 ＜%＞	調達時はグリーン購入に配慮する		①リストアップした対象商品を購入 ②エコ商品に配慮した購入	社長	環責	ｸﾞﾘｰﾝ 購入	活動予定	開始												
										進捗評価													
										目標値	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮	配慮
										実績値													
										実績累計													
										達成評価													
5	再資源化率向上 ＜再資源化業者への出荷量／受け入れた量＞		再資源化率 105 ＜%＞	基準値の 100%維持 100 ＜%＞		①検収能力の向上 ②ムダ・ムリ・ムラな作業を無くす。 ③適切なメーカーに納入 ④非鉄金属以外も再資源化に取り組む。	社長	環責	環境配慮商品・サービス提供	活動予定	①②③④実施												
										進捗評価													
										目標値	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
										実績値	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
										実績累計	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
										達成評価													

１０．環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

並びに違反、訴訟等の有無

当社に関係する環境関連法規等は下記の通りですが、下記のように遵守状況を２０２６年６月に確認した結果、違反はありませんでした。また、関連機関からの違反等の指摘、環境関連の訴訟も過去３年間ありません。

環境関連法規等遵守状況

区分	環境関連法規等名称	当社該当事項	遵守事項等	管理部署責任者	遵守状況確認・評価 チェック日	結果
廃棄物	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）（一般廃棄物の処理）	一般廃棄物の処理委託	①一般廃棄物を適正に分別し、保管 ②区条例に従って排出又は環境省令で定めるもっぱら物回収業者に委託 ③許可を取った一般廃棄物収集運搬業者に委託	加藤（賢）	2026/6/24	○
	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）（産業廃棄物排出業者としての遵守事項）	産業廃棄物の処理委託	①産業廃棄物（廃プラ）	加藤（賢）	2026/6/24	○
		産業廃棄物の処理委託	①屋外保管場所の囲い：該当なし ②表示板の設置	加藤（賢）	2026/6/24	○
		産業廃棄物の処理委託	①収集運搬、処分業者契約書確認 ②許可証書での許可期限の確認	加藤（賢）	2026/6/24	○
		産業廃棄物の処理委託	①収集運搬業者施設の実地確認 ②間接的確認　業者の資料やHPにより適正処理を確認	加藤（賢）	2026/6/24	○
		産業廃棄物の処理委託	①産業廃棄物収集運搬委託の都度現場にて交付 ②マニフェスト返送日を確認しA票に記録、保管 ③交付番号ごとにA、B2、D、E票を整理してファイル保管	加藤（賢）	2026/6/24	○
		産業廃棄物の処理委託	①前年度交付分を当年６月までに東京都に提出	加藤（賢）	2026/6/24	○
	目黒区廃棄物の発生抑制、再利用の促進及び適正処理に関する条例	一般廃棄物の処理、保管	①減量化、再資源化、 ②適正処理（廃掃法に従って一般廃棄物収集運搬業者に依頼、又は有料シールを貼って排出） ③保管場所の設置及び種類等の表示 ④保管場所の管理	加藤（賢）	2026/6/24	○
資源循環（リサイクル）	特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	ブラウン管・液晶テレビ、冷蔵庫、洗濯機、ユニットエアコンの廃棄	①特定家庭用機器排出した場合、料金を支払い、適切に引き渡す。また、特定家庭用機器廃棄物管理票の写しを受取１年間保管、または、産業廃棄物管理票を交付している場合は、廃棄物処理法に従う	加藤（賢）	2026/6/24	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）	自社自動車の廃棄	⑦自社使用済み自動車のリサイクル処分	加藤（賢）	2026/6/24	○
騒音・振動	騒音規制法	液圧プレス機	①規制基準が遵守できる騒音防止対策 ②液圧プレス機の届出	加藤（賢）	2026/6/24	○
	振動規制法	液圧プレス機 せん断機	①規制基準が遵守できる振動防止対策 ②液圧プレス機・せん断機の届出	加藤（賢）	2026/6/24	○
	都民の健康と安全を確保する環境に関する条例（東京都環境確保条例）（東京都指定地域の騒音・振動規制基準）	液圧プレス機 液圧プレス機 せん断機 ホイスト 液圧プレス機 せん断機	規制値を遵守 騒音は第３種区域 振動は第２種区域 基準を遵守 知事の許可を受ける	加藤（賢）	2026/6/24	○
大気汚染	自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（自動車NOx・PM法）	ディーゼルトラック	排ガス基準適合車の使用 対象自動車　２台 認定　２台	加藤（賢）	2026/6/24	○
	東京都環境確保条例	ディーゼルトラック	排出ガス基準適合車を使用	加藤（賢）	2026/6/24	○

１１．代表者による全体評価と見直しの結果

見直し実施日	2026年　6月　24日　　（ ☑定期見直し □臨時見直し ）			
見直し対象期間	2025年　6月　1日 ～　2026年　5月　31日			
出　席　者	代表者、環境管理責任者			
前回の指示への取組結果				
見直しに必要な情報	①環境関連法規の遵守状況(環境関連法規等の遵守記録による) ②環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況、その評価結果(環境経営計画書による) ③問題点の是正処置及び予防処置の結果（是正処置／予防処置報告書による） ④外部からの環境に関する苦情等の受付結果(外部コミュニケーション記録による) ⑤その他（法規制の動向や取引先からの「グリーン調達」の情報等）			
代表者による評価 経営的観点	**【環境経営システムが有効に機能しているか】**（①、③、④、⑤等を踏まえて評価） 有効に機能している			
	【環境への取組が適切に実施されているか】（②等を踏まえて評価）			
	目標項目	目標達成状況	活動計画実施状況	目標・活動計画実施状況の評価（達成の場合：目標設定方法や取組方法の問題点、次年度の方向性　未達の場合：原因の明確化、次年度の目標や対応策）
	CO2排出量の削減	○	○	具体的取組内容に記載した内容を全員で取り組んだ結果目標を達成した。次年度も継続して取り組む。
	廃棄物排出量の削減	○	○	目標を達成することが出来た。次年度も継続的に分別・リサイクルに取り組む。
	水使用量の削減	○	○	目標を達成することが出来た。削減も限界に近づいてきたが、次年度も継続的に水の使用量削減に取り組む。
	グリーン購入の推進	○	○	環境配慮商品のリストアップを行い、積極的に購入に努めた。次年度も積極的に環境配慮商品を購入し、グリーン購入に努める。
	再資源化率の向上	○	○	継続的に取組、更に維持・向上する。
代表者による見直し 変更の必要性の有無・変更に必要な具体的指示事項	**【環境経営方針】**　　**変更の必要性 ： □有　☑無**			
	【環境経営目標及び環境経営計画】　　**変更の必要性 ： □有　☑無**			
	【実施体制】　　**変更の必要性 ： □有　☑無**			

以上